

# 北海道支部(2-1)

2021年5月6日

日本フンボルト協会  
理事長 伊藤 眞 殿

北海道支部長 居城邦治

## 2020年度日本フンボルト協会北海道支部 活動報告

2019年度の支部幹事会決議（2019年度の支部総会は新型コロナの感染拡大のため中止）に基づき、以下の通り、支部としての活動を行った。

### 記

- 1) 2021年3月27日、オンラインによりドイツ留学説明会を開催した。参加者は2名と、予想よりかなり少なかった。開催案内のポスターは北海道支部会員に送付するとともに、北大構内の各所に掲示したが、学生はほぼ登校できない状況であったため、宣伝効果がほとんど無かったと思われる。また、2020年12月のドイツ研究留学説明会から近かったことも原因と思われる。
- 2) 2021年3月27日のドイツ留学説明会後に、元北海道支部理事の東京大学の田口正樹教授による「学期休みをドイツで過ごすーある法制史学者のドイツ滞在」と題したオンライン講演会を開催した。参加者9名。
- 3) 2021年3月27日、オンライン講演会後、支部総会を開催した。参加者7名。

以下の支部幹事の交代が承認された。

[退任] 田口正樹会員・山田貞三会員

[就任] 水野浩二会員（北海道大学大学院法学研究科）

中沢大悟会員（北海道大学大学院医学研究院）

また、2021年度の支部活動として支部総会、講演会、ドイツ留学説明会が承認された。

# 北海道支部(2-2)

2021年5月6日

日本フンボルト協会  
理事長 伊藤 眞 様

日本フンボルト協会北海道支部長 居城邦治

## 日本フンボルト協会北海道支部活動助成金 2020年度決算書

### 【収入】

日本フンボルト協会支部助成金（2020年度）： 0円  
前年度繰越金： 12,776円

計 12,776円

### 【支出】

#### ① 会議室利用料（本部とのネット会議）

（居城邦治支部長（2020年12月5日）： 3,916円

計 8,860円

次年度繰越金： 8,860円

東北支部(2-1)

2021年5月6日

2020年度・日本フンボルト協会東北支部活動報告

日本フンボルト協会東北支部長

須田 利美（東北大学・電子光理学研究センター・センター長）

2020年度の東北支部の活動を報告いたします。コロナ感染拡大に伴う活動自粛のため、2020年度は支部総会を含め東北支部としての活動はほとんどできませんでした。超大型大風の上陸のため直前に開催を中止した2019年度支部総会を含め2年連続で総会が開催されていない状況です。

今後我が国のコロナ感染状況がどのように推移するか読めませんが、2021年度はオンラインを活用してでも支部総会を開催する予定としています。

# 東北支部(2-2)

日本フンボルト協会  
理事長 伊藤 眞 様

2021年5月6日

日本フンボルト協会東北支部支部長

須田 利美



2020年度の日本フンボルト協会東北支部助成金の決算報告書を提出いたします。

## 記

### 日本フンボルト協会東北支部助成金決算報告書

【収入】 総計 203,812 円

項目	金額 (円)	備考
前年度繰越	203,812	
運営助成金	0	

【支出】 総計 5,238 円

項目	金額 (円)	備考
1) HP維持費 (2021年分)	5,238	円

### 【繰越し額】

残額  $203,812 - 5,238 = 198,574$  円

なお本年度の支部活動は上記繰越額で十分と考えられるため、東北支部では本年度の支部助成金は不要と考えています。

以上

関東甲信越  
(2-1)

日本フンボルト協会 関東甲信越支部（会員数 635 名）  
2020 年度事業報告及び 2021 年度事業計画

2020 年度 事業報告	3月14日（土）2019 年度総会・講演会	富山会館で開催予定であったが、コロナ禍のため中止とした。
	8月23日（日）幹事会開催（オンライン）	2019 年度の総会及び 2020 年度の総会について協議した。
	9月5日（土）2019 年度総会の承認 事項をメールと郵送で会員に連絡した。 (2019 年度総会が開催できなかったための措置として)	①2018 年度会計・監査報告、②2019 年度事業報告、同会計・監査報告、③2020 年度の事業計画について会員にメールまたは郵送で送り、承認を得ることとした。9月18日を期限として、異論がなかったため承認されたものとみなした。
	10月24日（金）ドイツ留学説明会（於上智大学）	8月8日に上智大学からの申し入れにより中止を決定した。
	2021 年 2 月 15 日（月）幹事会開催（オンライン）	2020 年度総会開催についての話し合い
	2月22日（月）会員に連絡	メールと郵送で総会の開催案内を発信・発送
	3月13日（土）2020 年度総会・講演会	オンラインにて開催した。講演は、浦川道太郎会員（早稲田大学名誉教授・弁護士）にお願いし、その論題は、「自動運転の法的課題－民事責任を中心にして」であった。

2021 年度 事業計画	2021 年度の総会（2022 年 3 月を予定）を開催し、その際に会員のための講演会も行う
	関東甲信越支部による留学説明会開催（時期及び形態未定）
	関東甲信越支部 HP の作成

2020 年度会計収支報告（2020.04.01~2021.03.31）

収 入		支 出	
前年度繰越金	101,318	会合費	0
助成金 (日本フンボルト協会より)	0	通信費	9,980
2020 年度懇親会参加費	0	事務費	1,534
利息	0	2020 年度総会開催費	10,000
寄付	0	2020 年度懇親会費用	0
		謝金	56,700
		交通費	920
		支部長会出張交通費	0
		繰越金 (次年度支部活動費に繰り越しとする。)	22,184
合計	101,318	合計	101,318

(2021.03.31)

日本フンボルト協会  
理事長 伊藤 眞 殿

関東甲信越(2-2)

2021年4月24日

日本フンボルト協会  
関東甲信越支部長  
井田 良

## 2021年度関東甲信越支部助成金の申請

2021年度関東甲信越支部の事業計画を以下の通り報告いたします。その活動費として本部予算からの助成金を申請いたします。

### ① 支部活動活性化のため整備事業

関東甲信越支部の連絡体制のさらなる向上を図るため、一昨年度から検討してきた以下の計画の実現に向けて、なお一層の努力をいたします。1) 支部HP開設準備のため具体的な作業を進めておりますが、本年度中に支部HPを開設したいと思っております。2) 連絡代表者をハブとする大学および研究機関同士のネットワークを構築し、会員間、特に若手会員の開拓と情報伝達を活性化すべく、努力を重ねます。3) 連絡代表者は、所属する大学または地域の研究者・大学院生に留学説明会等の行事を周知し参加を促すなど、連絡網を活用できる態勢を整えたいと思っております。

### ② 行事計画

#### 1) 支部主催留学説明会

まだ未定ですが、関東甲信越支部によるドイツ留学説明会を(たとえ小さなものであっても)開催することを考えています。フンボルト財団奨学生としての留学についての説明会を行い、終了後には、参加者と留学経験者との懇親会で情報交換を行うことが出来れば、と思っております。ただし、事情によりオンライン開催となるかもしれません。

#### 2) 支部総会

2022年3月に東京ドイツ文化会館において第9回関東甲信越支部総会を開催します。本支部総会のイベントとして前回同様、シニア会員による講演会を予定しております。講演会後に出席者による懇親会を実施いたします。

### ③ 支出計画 (2022年3月末までの分として)

会合費 (支部幹事会等)	20,000 円
講演会・懇談会費用	30,000 円
通信費 (葉書, 封書等郵送費)	15,000 円
謝金 (時給 1400 円で 65 時間)	91,000 円
支部長会参加交通費	19,000 円
総会の経費不足分	25,000 円

以上 合計 200,000 円 の助成金の支出をお願いいたします。

## 2020年度中部支部活動報告

中部支部

### 1) 2020年度支部幹事会

コロナ禍のため未開催

オンラインでの打ち合わせで、2020年度は懇話会、総会、懇親会は未開催との結論に達する。

### 2) 2020年度支部総会、懇話会、懇親会

未開催

### 3) その他の行事はなし

## 2021年度中部支部活動予定

2021年度の活動計画は以下の通りですが、何れも検討中で、新型コロナウイルスの状況を見ながら判断いたします。

### 1) 2021 年度支部幹事会

日時：9月頃

実施方法：オンライン

1. 中部支部総会の日程、実施方法、講師について
2. 中部支部での留学説明会の開催について
3. その他

### 2) 2021 年度中部支部総会、懇話会、懇親会

日時、実施方法：検討中（可能なら11月に開催したい）

### 3) 本部からの支援

2020年度に一切の行事を行っていないので、2021年度は申請をしない。

## 2020 年度会計報告

### 収入

2019 年度からの繰越 157,049 円

その他の収入 0 円

### 支出

活動なし 0 円

残高 157,049 円

関西支部 (4-1)

日本フンボルト協会関西支部**2020**年度活動報告および**2019**年度会計報告  
(敬称略)

(1) 第7回日本フンボルト協会関西支部総会・講演会

日時：2020年2月23日 (日・祝)

場所：平安女学院大学 京都キャンパス M401号室

14:00～ 常務理事・理事・評議員会

15:00～16:00 総会

<議事>

1. 西川伸一関西支部長ご挨拶

1. 2018年度会計報告及び2019年度活動報告に関する件

1. 2020年度関西支部活動計画に関する件

1. 2020年度日本フンボルト協会年次総会に関する件 (中止になりました)

日時: 2020年6月6日 (土) 場所: 京都府立医科大学 図書館ホール

1. 留学説明会に関する件

1. 関西支部監事選任に関する件

神林恒道監事の辞任に伴い、小林啓祐会員 (京都大学名誉教授) に決定した。

16:00～18:00 講演会

講演題 「放射性医薬品を用いた癌治療の最先端」

講演者: 東 達也氏

(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門

分子イメージング診断治療研究部長)

がんの放射線治療には体の外から放射線を照射してがんを攻撃する外照射治療と、放射線を出す物質 (放射性同位体) を注射し、体内からがん細胞に直接放射線を照射する内照射治療があります。近年、放射性同位体をがんを選択的に集まる性質をもつ抗体や化合物などに載せた放射性医薬品を用いた、新しい内照射治療として「標的アイソトープ治療」が注目されています。標的アイソトープ治療とは、がん細胞特有のタンパク質やホルモン受容体などに結合する化合物に、放射線を放出する物質 (放射線同位体: RI) を載せた放射性医薬品をがん細胞だけに届け、放射線をがん細胞に直接照射する治療法です。また、外来でも安全に使い、がん細胞を死滅させる効果が高い粒子線の一種「 $\alpha$ 線」を利用した標的アイソトープ治療薬候補の開発にも注力しています。

(量子科学技術研究開発機構HPより)

司 会: 細野 眞会員 (近畿大学医学部放射線医学教室教授)

パネルディスカッション 「ドイツのガン治療」

内容について質疑応答や意見が出され、様々な分野の視点から意見交換がされた。当初、講演会後に懇親会を予定していたが、新型コロナウイルスが流行っていることを考慮し、急遽懇親会は中止となった。会員15名、関係者3名、計18名の参加があったことをご報告します。



## 関西支部 (4-2)

### (2) 2020年日本フンボルト協会総会

2020年の総会は、2020年6月6日（土）に京都府立医科大学で予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、中止となりました。

その代替措置について、6月6日に開催した日本フンボルト協会常務理事会・理事会で協議し、以下の要領で2020年度総会をリモートで開催することになりました。

日時：2020年7月4日（土）14:00～16:00

テーマ：『新型コロナウイルス感染症を経験している社会』

方法：Zoomミーティングを利用したオンライン討論会

参加費無料 参加者：日本フンボルト協会会員

- プログラム：①開始の挨拶 伊藤眞日本フンボルト協会理事長（筑波大学教授）  
②趣旨説明 西川伸一（京都大学名誉教授）  
③話題提供
1. 鏝田武志（東京医科歯科大学教授）  
「新型コロナウイルス：なぜ不都合な知識が伝わらないのか」（15分）
  2. 川上直人（Ludwig-Maximilians-Universität München ドイツ在住）  
「ドイツ社会への影響と科学者の社会貢献」（15分）
  3. 廣渡清吾（東京大学名誉教授） 「科学者の役割について」（15分）
  4. 質疑応答と自由討論（15時から16時） 司会：西川伸一（京都大学名誉教授）

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは世界中の社会に大きな影響を与えています。この影響が今後どの程度の期間続くかは不明で、医学・医療の分野に止まらず幅広い領域で長期的に社会に大きな影響を与え、歴史の転換点となる可能性すらあります。このような新型コロナウイルス感染症の影響を適切に評価し、その対策を講じるには、科学者の役割は大きく、領域横断的な叡知の結集が求められています。日本フンボルト協会では、文系理系を問わず幅広い領域の専門家からなる会員を擁していることから、この社会の変化の中での我々科学者の課題を明らかにしたいと考え、このような領域横断的なワークショップを企画。フンボルトティアーナでドイツ在住の川上先生にもご参加いただき、世界的な視野で議論をしました。

### (3) 日本フンボルト協会関西支部拡大理事会

2021年2月19日(金) 19:00～ Zoomにて会議を行った。

<議事>

1. 2020年度の関西支部総会について（関西支部総会は中止）
2. 2021年度総会のシンポジウム（守矢健一理事担当）と今後のスケジュール

3. 関西支部から日本フンボルト協会への新しい役員について
4. 関西支部の役員と世代交代について（75歳引退問題）

関西支部  
(4-3)

## 《2020年度日本フンボルト協会関西支部会計報告》


(2020年4月1日～2021年3月31日)

単位:円

収 入		支 出	
前期繰越金	109,555	総会費 (中止)	0
2020年度日本フンボルト協 会運営助成金	0	懇親会費 (総会中止)	0
懇親会会費 (総会中止)	0	通信費 (84円×51名)	4,284
受取利息	0	ホームページ更新費(19年度分)	22,110
		事務費 (作業・管理代、コピー代)	50,792
		次年度繰越金	32,369
合 計	109,555	合 計	109,555

関西支部(4-4)

日本フンボルト協会  
理事長 伊東 眞 殿

2021年 5月19日  
日本フンボルト協会関西支部長  
西川伸一 

## 2021年度関西支部運営助成金交付申請書

日本フンボルト協会関西支部の2021年度活動費について、運営助成金の交付を次のように申請いたします。

当関西支部会則によれば、次のように目的及び事業が定められている。

### (構成及び目的)

**第3条** 本会は、関西地域(大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県)に在住又は在勤する日本フンボルト協会会員をもって構成し、本地域において、日本フンボルト協会の目的の達成に協力し、また、支部会員相互間の親睦を図ることを目的とする。

### (事業)

**第4条** 本会は、前条の目的を達成するために必要な事業を行う。

本年度においては、年次総会及び懇親会を行う予定であるので、2021年度運営助成金として、200,000円の交付を申請いたします。

なお、上記助成金の使途予定は下記のとおりです。

事務費	50,000円
通信費	50,000円
総会・懇親会費用助成	60,000円
印刷費	20,000円
交通費	20,000円

関西支部の本年度の活動及び決算の報告を年度末までにいたしますので、よろしくご検討ください。

以 上

# 中国四国支部(3-1)

中国四国支部(会員 96名)

(2020年度活動報告)

○2020年度は支部独自の活動を実施できなかった。

○ドイツ留学説明会への協力

12月5日に開催されたオンラインドイツ研究留学説明会について関係大学、会員に広報し、関心のある若手研究者に参加を呼び掛けた。

(2021年度活動計画)

○支部会員のネットワークを構築し交流の契機となるよう「支部通信」を作成し、メール等で配信する。

○前年度に引き続きドイツ留学説明会に協力するとともに、支部地区内での日独学術文化交流に資する活動を支援する。

(常務理事・支部長 坂越正樹 広島文化学園大学・短期大学学長)

---

中国四国支部(3-2)

日本フンボルト協会 中国四国地区  
2020年度収支報告

<収入>

前年度繰越金 71,970 円

<支出>

なし 0 円

---

<次年度繰越金> 71,970 円

2021年4月30日

中国四国支部長 坂越 正樹



# 中国四国支部(3-3)

2021年4月30日

日本フンボルト協会  
理事長 伊藤 眞 殿

日本フンボルト協会 中国四国支部  
支部長 坂越 正樹

2021年度中国四国支部の事業計画を以下の通り報告します。  
今年度は本部予算による支部活動助成金を申請せず、その活動費として前年度繰越金  
71,970円を充当します。

## 1. 事業計画

- (1) 中国四国支部内の情報交換
- (2) ドイツ留学説明会等への支援活動
- (3) 支部内でのドイツとの文化・学術交流への協力
- (4) 日本フンボルト協会と中国四国支部との連絡・連携

## 2. 助成金支出予定

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| (1) 通信費           | 10,000 円 |
| (2) データ入力等アルバイト謝金 | 10,000 円 |
| (3) 交通費           | 50,000 円 |
| (4) 文具等雑費         | 1,970 円  |

九州支部(3-1)

九州フンボルト会活動報告

2020年度総会、講演会を以下の通り開催した。

日時：2021年1月7日（木）18:00～19:30

Zoomによるリモート開催

参加者：9名

講演会：梶原晃教授 久留米大学 文学部情報社会学科／ビジネス研究所医療経営分室)

テーマ：「人口減少社会における医療サービスへのアクセシビリティ確保に向けて


—社会的共通資本としての医療の最適配置問題—

今年度の講演会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、リモート開催とし、会員間の懇親会も行わなかった。

九州支部(3-2)

令和3年3月31日

日本フンボルト協会  
理事長 伊藤 眞 殿

日本フンボルト協会  
九州支部  
支部長 河野俊行 

2020年度九州支部助成金精算書

2020年度九州支部活動につき、以下の通り、会計報告いたします。

記

2019年度支援助成金より繰越金	43,990円
-九州支部総会案内官製はがき(64円×35枚)	2,240円
-講演謝金	10,000円
支援助成金残額	31,750円

尚、残額31,750円は、次年度へ繰越いたします。

以上



# 九州支部(3-3)

## 九州フンボルト会活動予定

2021年度は、次の活動を予定している。

- ・ 2021年度総会および講演会を開催する（2021年秋から冬）。
- ・ 総会および講演の開催方式は、新型コロナウイルスの感染状況を見て、決定する。2020年度と同様にオンラインによるリモート開催とすることも検討する。
- ・ 例年行ってきた会員間の懇親会も、新型コロナウイルスの感染状況を見て、状況が許せば、実施を検討する。